

蓮見 直子 埼玉県羽生市 四十八歳

お父さん！私ね、最近山登りしたいって思うの。子供の頃、よく連れて行ってもらったよね。でも、本当はあんまり好きじゃなかった。今でこそ、「山ガール」なんて格好いいイメージあるけど、小学生のあの頃は、汚れるし、疲れるし、山の湿った土の匂いも虫も苦手だった。お父さんは野草に詳しくて、よく教えてくれたよね。きのこもたくさん採った。凶鑑を見ながら説明もしてくれた。でもあの頃は、あんまり興味がなかった。ごめんね、もしかして気付いてた？ 学校でね、友達が日曜日に映画に行ったとかデパートで洋服を買ってもらった話をする中で、自分が山登りをしたことが、なんか格好悪い気がして言えない時もあった。今だったら、アウトドア派の格好いい父と自慢できるのにな。

どこの山だか覚えていないけど、彼岸花がたくさん咲いている風景やお父さんの大好きな山ゆりが一面に広がっている風景を思い出すの。木々の間から差し込む日差しに照らされて、静かに咲いている可憐な草花や新聞紙を敷いて大きなおむすびを食べながら眺めた目の前に広がる緑いっぱいの中も懐かしく思うよ。アルバムを開くと白黒だけど、目を閉じれば、新緑の美しい山々がカラーで蘇り、あの山の美しい緑の記憶が私を駆り立てる。

お父さん、そちらで山登りしていますか？ 近いうちにお父さんの大好きな山ゆりを持って、お墓参りに行くから、楽しみに待っていて下さいね。

直子